# 町会自治会活動

# 好事例集

～地域活動の知恵袋～

Shinagawa City
品川区

# 目次

町会・自治会とは …… 01

事例集の概要 …… 02

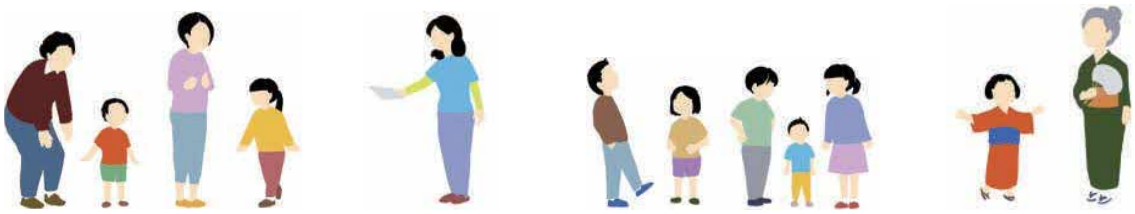
事例紹介

加入促進
- 大崎居木橋町会 …… 04
- 小山二丁目東部町会 …… 05
- 戸越四丁目町会 …… 06
- 旗の台南町会 …… 07
- 出石町会 …… 08

マンション連携
- 東親会 …… 09

ICT 活用
- 荏原四丁目町会 …… 10
- 旗の台三丁目町会 …… 11

区の町会・自治会支援制度について …… 12

# 町会・自治会とは

町会･自治会は、皆さんがお住まいの地域を基盤に、「地縁」という絆で結ばれた住民の共同体です。

近年、マンションの新設等で、新たに品川に移って来られる若い世代の方を中心に、「町会・自治会って一体何をしているの？」と、尋ねられる機会も増えてきました。

町会・自治会は、地域コミュニティの核として、地域住民同士の親睦やつながりを深めるための活動をはじめ、地域で起きる多種多様な課題を解決するための活動を続けている自主的団体です。

町会・自治会は、私たちが毎日気持ちよく、快適に暮らせるよう、安全で住みよいまちづくりに向けて様々な活動を行っています。

品川区は町会・自治会の自主性・主体性を尊重し、町会・自治会の活動の活性化を推進するために、加入促進活動への支援をはじめ、活動や運営に関する支援を積極的に推進しています。

# 事例集の概要

区内の町会・自治会において、「加入促進」のため若手住民の参加を促す工夫をしている町会、「マンション」住民との交流促進のために懇談会を定期的に開催している町会、「ＩＣＴ」を活用して役員や会員間での連絡や町会活動を行っている町会等を紹介します。

事例①大崎居木橋町会

## サポーターズの募集 …… p.04

加入促進

若い世代の住民が増えてきたため、2017 年から地域活動の中で子どもたちの面倒を見ながらイベントのお手伝いをしてくれる「サポーターズ」制度を設けています。

事例②小山二丁目東部町会

## まつりの会の設置 …… p.05

加入促進

町会のお祭りを中心に手伝ってくれる組織「まつりの会」を設置しています。まつりの会とは、町会とは別組織の若手有志の会です。

事例③戸越四丁目町会

## 文化部の設置 …… p.06

加入促進

町会役員会には家庭や仕事の関係で出席できない方や、役員として常時活動することが困難だという若い人たちのために、お祭りやイベント開催時のみ、お手伝いしていただくことを目的に「文化部」を設置しています。

事例④旗の台南町会

## 敷居を低く、ちょっとしたことから ····· p.07

加入促進

町会を中心に、子どもたちを対象としたたくさんのイベントを行っています。イベントでは子どもたちと一緒に来る親御さんたちに、町会活動に参加するきっかけとなるような、簡単なお手伝いなどをお願いしています。

事例⑤出石町会

## 防災を通じた繋がり ····· p.08

加入促進

町会独自で「防災マップ」と「発災時避難行動マニュアル」を作成し、更新の都度全戸に配布しています。

事例⑥東親会

## マンション懇談会 ····· p.09

マンション

多くのマンションが立ち並ぶ、品川区で最も新しい町会であり、多くの会員がマンションの住民です。町会では、町会とマンション、マンションとマンションにおける関係づくりを大切にしています。

事例⑦荏原四丁目町会

## LINE@（アット）の活用 ····· p.10

ICT

2019 年から LINE@（アット）（現：LINE 公式アカウント）の運用を開始しました。町会からのお知らせや防災情報、特殊詐欺の注意喚起などを、LINE で発信しています。

事例⑧旗の台三丁目町会

## 多様な ICT の活用 ····· p.11

ICT

役員間の連絡調整を LINE で行っています。
防災イベントなど様々な町会活動において ICT を活用しています。

# 大崎居木橋町会

町会周辺の開発事業がほぼ整い、町会行事では新しい若い世代の参加も見られるようになっています。次世代の方々に「地域の絆と和」の大切さを体験していただけるように、春のお花見、夏のお祭り、親子バスハイク、女性部研修会、日帰りツアー等を開催しています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 840 世帯 | 地域センター | 大崎第二地域センター |
| 対象地区 | 大崎１丁目 | | |
| 最寄り駅 | JR 山手線「大崎」駅 | | |
| ホームページ | http://oosakiirukibashi.chokai.gr.jp/ | | |

## サポーターズの募集

### 加入促進のためのアイデア！

若い世代の住民が増えてきたため、2017 年から地域活動の中で子どもたちの面倒を見ながらイベントのお手伝いをしてくれる「サポーターズ」制度を設けています。

### 経緯

町会行事の中で、子どもたちの面倒を見ながら活動してもらいたいという思いから、町会の役員や部会に属さずに活動を手伝ってくれるサポーターを募るために、サポーターズ制度を設けました。

### 事前に準備したこと

区の「活動活性化用物品補助金」を活用して、サポーターズ専用Ｔシャツを作成しました。

### 効果

若い方も町会活動に関心を持ってくれ、 現在15名ほどがサポーターとして登録しています。

### 呼びかけの方法

お祭りなどの町会イベントでサポーターズの募集チラシを配付して、直接呼びかけています。また、サポーターの方が仲間に声がけをしてくださっています。

### 活動のポイント

子育て世代の新規住民が増えている地域のため、 子どもの面倒を見ながら活動のお手伝いをしてくれるサポーターを募っています。

# 小山二丁目東部町会

町内の中心に公園・シルバーセンター・児童センターなどの公共施設や稲荷神社、大神輿倉があり、各層の活動拠点となっています。防犯・交通安全等の行事には町会として積極的に参加しています。防災運動会、餅つき、お祭りを三大イベント行事と位置付け一同に会して活動を行っています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 540 世帯 | 地域センター | 荏原第一地域センター |
| 対象地区 | 小山 2 丁目 8 番～ 17 番 | | |
| 最寄り駅 | 東急電鉄目黒線「武蔵小山」駅 | | |
| ホームページ | なし | | |

## まつりの会の設置

### 加入促進のためのアイデア！

町会のお祭りを中心に手伝ってくれる組織「まつりの会」を設置しています。まつりの会とは、町会とは別組織の若手有志の会です。

### 経緯

45 年前、当時の町会長より青年部を設立したいとの話があったので、発足したばかりの区民消火隊に声がけをしました。お祭りであれば手伝いたいという若い世代の人を 20 名ほど募り、祭りの運営部員として友和会が発足しました。発足時は町会の下部組織でしたが、現在では町会とは独立した祭りを手伝いたい人たちで構成された会になっています。

### 事前に準備したこと

当初のメンバーは手作り神輿の作成に一年かけて取り組み、完成させることで仲間の「友和」が強固なものになりました。「子ども神輿」として町会に寄贈して現在に至っています。

### 効果

お祭りでは「友和会」として夜店を出店しており、今では約 15 店舗まで増やして毎年大盛況です。
「友和会」には 40 ～ 50 代の会員を中心に現在 40 名程度在籍しています。その中から、町会役員になってくれる会員もいます。現町会長も友和会出身です！

### 呼びかけの方法

友和会会員の家族や友達等による呼びかけを通して、友和会に入りたいと言う方が徐々に増えていきました。また、町会の行事（お祭り、餅つき、花見など）や町内の公園で開催しているバーベキューなどに参加してくれた若い方々に、友和会への勧誘を皆で心掛けています。

### 活動のポイント

友和会の会員は若い世代で構成されていますが、町会未加入者も多くいます。友和会の前会長が現町会の副会長を担っていることから、友和会のメンバーを経て町会に加入する人が増えています。

# 戸越四丁目町会

納涼盆踊り大会、ソフトバレー大会、卓球大会、子供会など、大人も子どもも楽しめる活動を行っています。宮前商店街・宮前小学校を中心に広がる下町情緒たっぷりの優しい町会です。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 700 世帯 | 地域センター | 荏原第三地域センター |
| 対象地区 | 戸越４丁目 | | |
| 最寄り駅 | 都営浅草線「戸越」駅、東急大井町線「戸越」駅 | | |
| ホームページ | https://togoshi4.amebaownd.com/ | | |

## 文化部の設置

### 加入促進のためのアイデア！

町会役員会には家庭や仕事の関係で出席できない方や、役員として常時活動することが困難だという若い人たちのために、お祭りやイベント開催時のみ、お手伝いしていただくことを目的に「文化部」を設置しています。

### 経緯

60 歳を超えた町会役員が多く、イベントを手伝ってくれる若い力が必要でした。そこで、かねてより町会イベントを積極的に手伝ってくれている人たちに声がけをして、若い人たちにも町会役員会の一員としての使命感を持って活動してもらうことを目的に「文化・青年部」を設立しました。

### 事前に準備したこと

町会役員会への合意として、定例の会議に必ず出席しなくてもいいということを前提に、これまでの町会イベントで積極的に活動してくれている５名に会長及び青少年対策地区委員の２名が声がけをして、町会役員会の一部として「文化・青年部」が誕生しました。

### 効果

現在は 10 名以上が部に加入しており、30～40 代の若い人が多く、そのうち３名が町会役員になってくれました。現在は、イベント時の運営や案内（ポスティング）、リサイクル事業の宣伝などを手伝ってもらっています。

### 呼びかけの方法

お祭り等のイベントで声がけをしています。また、青少年対策地区委員を通してＰＴＡなどへ積極的に呼びかけています。

### 活動のポイント

青少年対策地区委員がＰＴＡなどに働きかけをして町会加入促進に寄与しています。町会役員会などの定例会に出席できなくても良いため、働き世代も気軽に町会に参加できる仕組みになっています。

# 旗の台南町会

町会、稲荷神社、商店街、白寿会（老人会）が協力して、様々なイベントや活動を実施しています。特に町会には役員が約100名在籍しており、地域の人々がそれぞれできる範囲で役割を担いながらアイデアを出し合い、活発な地域活動を展開する原動力となっています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約1,270世帯 | 地域センター | 荏原第二地域センター |
| 対象地区 | 旗の台5丁目1～5番、13～20番、旗の台6丁目26～33番 | | |
| 最寄り駅 | 東急大井町線「旗の台」駅 | | |
| ホームページ | なし | | |

敷居を低く、ちょっとしたことから

## 加入促進のためのアイデア！

町会を中心に、子どもたちを対象としたたくさんのイベントを行っています。イベントでは子どもたちと一緒に来る親御さんたちに、町会活動に参加するきっかけとなるような、簡単なお手伝いなどをお願いしています。

### 経緯

子育て世代の新規住民が増えている地域のため、子どもたちを対象としたイベント（流しそうめん大会、子ども手話クイズなど）を企画して、親御さんたちが町会活動に参加するきっかけを作っています。

### 事前に準備したこと

小学生の子どもや孫を持つ役員や、商店街等の団体と協力し、町会活動に積極的に関わってもらっています。
また、2021年にはコロナ禍で活動が難しい中、地域に少しでも興味を持ってもらおうと、町会の歴史をふりかえる町会歴史写真集「みなみのあゆみ」を発行し、配布しました。

### 効果

子どもを経由しながら町会活動に携わり、役員になってくれる人が出てきて、好循環を生み出しています。100名近くいる役員の数も減ることなく、町会員の加入者数も増加を続けています。

### 呼びかけの方法

町会の役員や商店街等の団体を通して、町会に住んでいる子どもにできるだけ情報が届くよう、丁寧に働きかけています。
また、親御さんたちには企画や準備段階から関わってもらうのは負担が大きいので、当日の簡単なお手伝いなど、町会活動への参加の敷居を低くしてお願いしています。

### 活動のポイント

イベントなどの運営は役員だけでは行わず、参加する子どもたちの親たちに簡単なお手伝いなどをお願いするなど、敷居を低く、多くの人達が関わることができるように活動の中に町会との「接点づくり」をしています。

# 出石町会

町会名の出石（いずるいし）は非常に歴史が旧く、『元禄検地』に名称の記録が遺されています。現在は住宅街で占められ、車の行き来が少なく学校も近いので子育てに適しています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 920 世帯 | 地域センター | 大井第三地域センター |
| 対象地区 | 西大井３丁目、大井７丁目１番 | | |
| 最寄り駅 | JR 横須賀線、湘南新宿ライン「西大井」駅 | | |
| ホームページ | https://izuruishi.choukai.org/ | | |

## 加入促進のためのアイデア！

**防災力を地域で底上げ**

町会独自で「防災マップ」と「発災時避難行動マニュアル」を作成し、更新の都度全戸に配布しています。

### 経緯

2011 年の東日本大震災時後に共助の必要性を再認識し、基盤整備や防災意識向上のため、防災活動を町会活動の基軸として、本格的な防災訓練を実施することとしました。

### 事前に準備したこと

副会長（総務担当）が中心となり、町会内の回覧文書をホームページで閲覧できるようにしました。
町会独自の避難時行動マニュアルや防災マップ、安否確認のために黄色いハチマキを作り、町会員に配布しています。

### 効果

ホームページを見て引っ越し先を決めたという住民がいらっしゃいます。
また、組長だった方は交代後も町会活動に関わってくれています。

### 呼びかけの方法

町会地区内転入者に対しては、副会長（総務担当）が各家庭へ挨拶に出向き、町会への加入を促しています。
町会活動の理解と参加を促すため、地区毎に組長を設けて町会との連絡調整員になってもらっています。組長は毎年交代制としていることから、常に新しい方との接点を持つことが出来ています。
夏休みのラジオ体操の後に消火器訓練を行うなど、楽しみながら町会活動に参加する人を増やしています。

### 活動のポイント

輪番制で組長が毎年交代するため、町会と繋がりのある人が毎年増えています。また、ホームページを定期的に更新しているため、町会の情報発信が円滑にできています。

# 東親会

東親会は旧東海道東側の埋立地にできた、品川区で最も新しい町会の一つです。地域内にはかつての京浜工業地帯を担った工場、中層・高層マンション、品川シーサイド駅を中心としたオフィス街などで構成されています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 4,300 世帯 | 地域センター | 品川第二地域センター |
| 対象地区 | 東品川３丁目、東品川４丁目 | | |
| 最寄り駅 | 京浜急行線「青物横丁」駅、りんかい線「品川シーサイド」駅 | | |
| ホームページ | https://toushinkai.tokyo/ | | |

マンション懇談会

## 加入促進のためのアイデア！

多くのマンションが立ち並ぶ、品川区で最も新しい町会であり、多くの会員がマンションの住民です。町会では、町会とマンション、マンションとマンションにおける関係づくりを大切にしています。

### 経緯

再開発でマンション住民が増え、マンションの管理組合から町会役員を選出してもらっていたものの、関係性に課題を抱えていました。そこでマンションの代表者が集まり、一緒に学び考えたりする場を作り、町会活動の活性化や地域力向上を目指すことを目的としてマンション懇談会を立ち上げました。

### 事前に準備したこと

年に４回マンション懇談会を実施すると決め、そのうち１回は必ず防災に関するテーマを入れるようにしています。懇談会にはテーマに沿った講師をお招きし、行政や業界団体の専門家など比較的費用が抑えられるよう工夫しています。

### 効果

３か月に１度懇談会を開催していることから、現在では多くの参加を得られるようになりました。懇談会の後は軽食を取りながら交流を重ね、町会とマンション、マンションとマンションの顔の見える関係を深めることができています。

### 呼びかけの方法

懇談会を通して交流することが重要な目的なので、各マンション管理組合に対して、理事長に加え役員１名程度の出席を依頼しました。その結果、各マンションからは２名以上と多くの方に出席してもらっています。

**活動のポイント**

品川区最大規模の町会における、町会とマンションの関係構築を進める先進事例です。マンションに関するテーマで集い・学び・交流しながら町会との関係を築いています。

# 荏原四丁目町会

一般住宅の多い比較的静かな町会です。お祭りや餅つきなどの各種行事の他に、古紙回収で得た収益で簡易トイレなど防災用品の備蓄などにも力を入れています。町会をより良い地域コミュニティを構築するための運営母体と位置づけ、「終の棲家の荏原四丁目」を目指しています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約 710 世帯 | 地域センター | 荏原第一地域センター |
| 対象地区 | 荏原４丁目１～３、８～13 番 | | |
| 最寄り駅 | 東急目黒線「武蔵小山」駅 | | |
| ホームページ | なし | | |

## LINE@の活用

### 加入促進のためのアイデア！

2019 年から LINE@（現：LINE 公式アカウント）の運用を開始しました。町会からのお知らせや防災情報、特殊詐欺の注意喚起などを、LINE で発信しています。

### 経緯

子育て世代の転入が増加しているなかで、若い世代にもお知らせを届けたいと考え、LINE@ を導入しました。

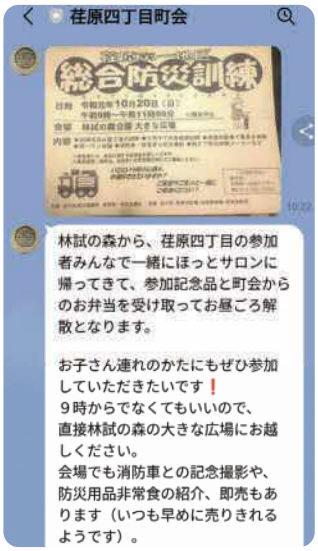
### 事前に準備したこと

LINE@ を活用している知人に具体的な使い方を聞きながら、やれる範囲で少しずつ発信していきました。現在は役員有志３名で、分担して運用管理しています。

### 効果

現在登録者は 140 名になりました。
古紙回収の実施日を告知することにより、資源回収量が増えました。

速報的な情報発信が可能になったことで、行方不明の猫について発信したところ、１時間で発見することができました。




### 呼びかけの方法

掲示板等に LINE@ の案内を掲示して、登録者を増やしていきました。

### 活動のポイント

LINE@ を活用することで、日常的にスマホを使用する比較的若い世代に対してさまざまな情報を届けることができます。
また、LINE@ では運営者宛にもメッセージを送ることができるため、町会役員が普段なかなか話を聞くことができない若い世代の意見を聞く場としての活用も期待できます。

# 旗の台三丁目町会

年間を通して防犯、防災、交通安全等の活動に取り組んでいます。毎年12月には「防災のつどい」という炊き出し訓練を実施しています。特に、町内の防犯・防火では、春・秋の10日間昼と夜の二部に分かれ、町内パトロールを実施しています。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 世帯数 | 約700世帯 | 地域センター | 荏原第四地域センター |
| 対象地区 | 旗の台３丁目 | | |
| 最寄り駅 | 東急池上線「旗の台」駅 | | |
| ホームページ | https://www.chokai.info/hatanodai3/ | | |

## 多様なICTの活用

### 加入促進のためのアイデア！

役員間の連絡調整をLINEで行っています。
防災イベントなど様々な町会活動においてICTを活用しています。

### 経緯

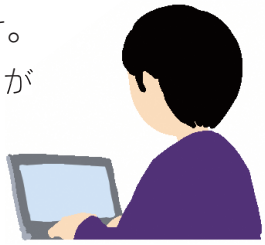
以前から役員三役ではLINEでやりとりをしていました。大半の役員がスマートフォンを保持しているため、LINEなどのＩＣＴを活用しようという話になりました。

### 事前に準備したこと

スマートフォンを持っていてもLINEを使ったことのない役員が多かったため、理事会や部会などで顔を合わせるタイミングで、三役が中心となり、LINEなどのＩＣＴの使い方を教えるなど、一緒に練習しました。
イベントではＩＣＴを取り入れるために、専門業者へ依頼して協力してもらっています。

### 効果

役員間のやりとりの大半がLINEで済み、電話等のやりとりが激減しました。日程調整にスケジュール調整サービスを活用し、会議の議事録はPDFにしてメールやLINEで配信しています。
イベントには若い親子が多く参加するようになりました。



### 呼びかけの方法

他にも、町会が主催するイベントの申込受付は、チラシのQRコードを読み取ってGoogleフォームから申込できるようにしています。

ICTを活用したイベントの様子

### 活動のポイント

ICTの活用は苦手な人も多いが、できる人が苦手な人に教えることで活用の輪を広げて、スムーズかつ負担の少ない連絡調整を実現しています。
町会活動だけではなく、それぞれの生活にもメリットが生まれています。

# 町会・自治会への支援制度について

区では、町会・自治会が活発に活動していくため、「品川区町会および自治会の活動活性化の推進に関する条例」を制定し、各種補助制度を整備して財政的な支援を行っています。事例紹介した町会では、補助制度を積極的に活用されています。

町会・自治会でよく使われている補助金メニューを３つご紹介します。

## 新規事業定着化補助金

新たに立ち上げた事業（既存事業のリニューアルを含む）の実施経費に対して補助し、事業の定着化に向けた支援を行っています。初回申請から５年目までを補助の対象としています。

**補助金額**

事業経費の２分の１で、限度額 10 万円まで（1 ～３年目）、8 万円（4 ～５年目）

**実績**

お祭り、バーベキューなど新規イベント

## 活動活性化用物品補助金

イベントの活性化、加入の促進、活動への参加促進のために使用する物品の購入経費に対して補助しています。

**補助金額**

事業経費の２分の１で、限度額 10 万円まで

**実績**

町会オリジナルグッズ（タオル・手ぬぐい、文房具等）など

## 児童参加地域事業補助金

将来の町会・自治会活動を担う世代（子ども、子育て世代）の参加を促す事業に要する経費に対して補助しています。

**補助金額**

事業経費の４分の３で、限度額 10 万円まで

**実績**

子どもまつり、餅つき大会、潮干狩り、その他子ども向けイベント

その他にも、多種多様な補助制度を設けています。
詳しくはお近くの地域センターまでお問合せください。

**地域センターとは･･･**

区内に 13 あり、地域のコミュニティ活動の核として、地域活動に関する業務のほか、各種証明書の発行、税や国民健康保険料の収納などの業務を行っています。

品川区ホームページ

**「町会・自治会活動好事例集～地域活動の知恵袋～」**

令和４年３月発行

編集・発行：品川区地域振興部地域活動課

東京都品川区広町２- １-36

TEL 03 － 5742 － 6648（直通）

FAX 03 － 5742 － 6877

https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/

# 町会・自治会活動好事例集
# ～地域活動の知恵袋～

品川区の町会・自治会に関する情報は区ホームページおよび品川区町会自治会連合会ホームページでご確認いただけます。

品川区ホームページ

品川の町会・自治会
WEB かわら版